2025年度 3学期聴講対象授業

	20平1	年度 3字期聰講对象授業								
番号	コース	学年	年月日	曜日	時限	講義タイトル	<u> </u>		講師	場所
1	スポーツ	3	1/6	火	午前	〈講義〉新しい生活様式と身体活動	亀澤 徹郎		健康運動指導士、スポーツプログラマー	カレッジホール
2	共通	1	1/7	水	午前	地震と風水害を乗り越える	木村	玲欧	兵庫県立大学環境人間学部教授	カレッジホール
3	健康	3	1/8	木	午後	口腔ケア・皿	足立	了平	医療法人社団関田会 ときわ病院歯科口腔外科 部長/ 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科客員教授	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
4	ECO	2	1/8	木	午前	資源循環「水素スマートシティ神戸構想」	青位 宙		神戸市環境局脱炭素推進課長	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
5	国際	2	1/9	金	午前・午後	国際機関と人道支援	赤星	聖	神戸大学大学院国際協力研究科准教授	学習室1·2
6	共通	2	1/13	火	午前	脳科学と私たち:これまで、今、そして未来	藤田	一郎	大阪大学大学院生命機能研究科教授	カレッジホール
7	国際	1	1/15	木	午前・午後	ベトナムとシンガポールからみたアセアンと日本の未来 ―アジア型社会福祉から学ぶもの	桂 良	太郎	日越大学(ハノイ国家大学)客員研究員	学習室1・2
8	共通	1	1/16	金	午前	笑いと健康~笑って認知症・生活習慣病予防!~	大平	哲也	福島県立医科大学医学部疫学講座 主任教授	カレッジホール
9	国際	2	1/16	金	午前・午後	暴走するトランプと世界の行方①	大塚	秀之	神戸市外国語大学名誉教授	学習室1·2
10	健康	1	1/19	月	午後	身の廻りのリスクマネジメント	澤田	勝寛	新須磨病院 理事長	学習室5•6 <b>5名まで</b>
11	健康	1	1/19	月	午前	介護サービスの実際	山内	賢治	社会福祉法人神戸福生会 業務執行理事	学習室5・6 <mark>5名まで</mark>
12	共通	3	1/20	火	午前	ピアノで巡る音楽世界旅行	宮川 真	重由美	ピアノ奏者	カレッジホール
13	ECO	1	1/20	火	午後	脱炭素社会「再生可能エネルギーの持つ可能性」	新井	祐作	(株)鴻池組 経営企画部企業戦略課	学習室3•4
14	生環/ECO 園芸	3	1/21	水	午前・午後	3学年合同 園芸合同講義 「私たちの健康を支えてくれる植物たち」	田中	修	甲南大学名誉教授	カレッジホール
15	国際	2	1/22	木	午前・午後	アジアをめぐる東西交渉史~東南アジアを中心として~	斎藤	正寿	兵庫大学現代ビジネス学部教授	学習室1∙2
16	健康	2	1/23	金	午後	食物繊維と健康	山下 陽子		神戸大学大学院 農学研究科 准教授	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
17	国際	2	1/23	金	午前・午後	暴走するトランプと世界の行方②	大塚 秀之		神戸市外国語大学名誉教授	学習室1•2
18	スホ <sup>°</sup> ーツ 講義	2	1/27	火	午前	<講義>健康づくりのための食生活	坂元	美子	神戸女子大学 健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科 准教授	カレッジホール
19	健康	3	1/29	木	午後	眼科の話	松田	弘之	医療法人社団 まつだ眼科クリニック 理事長	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
20	国際	3	1/30	金	午前・午後	イギリスの移民政策	岡田 :	章宏	神戸大学名誉教授	学習室1•2
21	健康	1	2/2	月	午前	モノの整理は心の整理~より良く生きるための生前整理~	屋宜	明彦	-般社団法人心結 代表理事/家じまいアドバイザ-	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
22	健康	1	2/2	月	午後	地域福祉について学ぶI ~今、私たちにできること~	養性:	久美	社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 地域支援部地域福祉担当課長	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
23	共通	3	2/3	火	午前	自分の体のこえを、聞いてみよう。(仮)	松本	剛	神戸親和大学 文学部心理学科	カレッジホール
24	ECO	2	2/5	木	午前・午後	地域環境「身の回りの化学物質と上手につきあう方法」	張野:	宏也	神戸女学院大学 生命環境学部 教授	学習室3•4
25	国際	1	2/5	木	午後	ひょうごラテンコミュニティの活動	大城 口	クサナ	ひょうごラテンコミュニティ代表	学習室1•2
26	國際	1	2/5	木	午前	イギリスでの生活、日本での生活:島国の共通点と相違点	Nick I	Hird	NPO ALPACA理事長	学習室1•2
27	健康	1	2/9	月	午前·午後	ストレスの解消①②	中元	康雄	幸地クリニック 精神保健福祉士	学習室5•6 <b>5名まで</b>
28	國際	3	2/9	月	午前•午後	EUを取り巻く課題と展望	佐藤	良輔	神戸大学大学院国際文化学研究科協力研究員	学習室1•2
29	共通	2	2/10	火	午前	発達障害・発達特性を持つ人をより深く理解するには ~そうなんだ!と気づきを得る為に~	笹森:	理絵	社会福祉士、精神保健福祉士	カレッジホール
30	国際	1	2/12	木	午前	日本社会における外国人との共生にかかる実情と問題点①	武田	丈	関西学院大学人間福祉学部教授	学習室1・2
31	国際	1	2/12	木	午後	日本社会における外国人との共生にかかる実情と問題点②	觜本	郁	NGO神戸外国人救援ネット理事	学習室1・2
32	健康	3	2/12	木	午前	健康づくりに活かす植物・園芸の効果	剱持	卓也	兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科講師 兵庫県立淡路景観園芸療法課程景観園芸専門員博士 (リハビリテーション)	学習室5•6 <mark>5名まで</mark>
33	健康	3	2/12	木	午後	エンディングへの備え	山本	勝之	ゆい社会保険労務士事務所 所長(社会福祉士)	学習室5•6 <b>5名まで</b>
34	健康	1	2/16	月	午後	予防医学	宗田	由紀	神戸市健康局保健所部長	学習室5•6 <del>5名まで</del>
35	国際	3	2/16	月	午前·午後	ヨーロッパ諸国の外交戦略・安全保障政策	佐藤	良輔	神戸大学大学院国際文化学研究科協力研究員	学習室1・2
36	国際	1	2/19	木	午前·午後	ジェンダーとは何か「LGBTQ+」とは何か	青山	薫	神戸大学大学院国際文化学研究科教授	学習室1・2
37	生環	3	2/20	金	午前	地域環境「兵庫県における環境配慮型農業の展開」	保田	茂	神戸大学名誉教授、兵庫農漁村社会研究所理事長	学習室3•4
38	スホ <sup>°</sup> ーツ 講義	1	2/25	水	午前	<講義>健康増進	柳本	有二	一般社団法人ウエルネスネットワーク理事	カレッジホール
39	ECO	2	2/26	木	午前	地域環境「六甲山グリーン&ヘルスツーリズム」	西村	典芳 	流通科学大学人間社会学部観光学科 教授·学部長	学習室3•4
40	生環1年 園芸3年	1	2/27	金	午前•午後	園芸療法「健康づくりに活かす植物・園芸の効果」 匂袋実習 <b>※園芸合同授業 <mark>教材費500円要・聴講用紙事務局まで</mark></b>	剱持	卓也	兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科講師 兵庫県立淡路景観園芸療法課程景観園芸専門員博士	学習室3・4 <del>5名まで</del>
				•	-		-			

提出日: 年 月 日

## 聴講申込書

コース・ュ	専攻名	年	氏名							
聴講を希望する講義 <u>No.</u>										
講義日	月日()	年								
種別	共通 健康ライフ 美術・工芸 音楽文(	国際交流•		生活環境/ECO ライフ 文化 スポーツ講義						
タイトル										
講師名										

- 注意事項 ① 自分の講義がある日は申込みできません。
  - ② 自分の専攻の上位学年の専門講義は聴講できません。
  - ③ 受講の決定は先着順(20名程度)とします。 ※健康ライフ 1、2年授業は5名程度とします。

事務	聴講決定	可•不可(理由:							
局		カレッシ゛マネーシ゛ャー	教務リーダー	聴講担当	講義担当	受付者			
使									
用									
欄									

※受付→講義担当(可否確認)→聴講担当→教務リーダー→マネージャー→教務担当(決定連絡)

事務局まで

## 「聴講」制度の利用について

(令和7年度3学期聴講のご案内)

シルバーカレッジでは、他コース・専攻や他の学年の授業を受講することができる「聴講」制度を設けています。

聴講できない授業もありますが、聴講の受け入れが可能な授業につきま しては、掲示およびホームページに掲載しています。

よりよき学びのため、積極的に「聴講」制度をご活用ください。

なお聴講を希望される場合は、<u>事前に</u>「聴講申込書」に必要事項をご記入の上、事務局窓口までご持参ください。

なお、聴講利用にあたっては、以下の点にご注意ください。

- ①自身の授業がある場合には、聴講できません。
- ②自身のコース・専攻の上位学年の専門授業は、聴講できません。

授業	専門授業							共通・スポーツ		
	į	自身のコーズ	<b>Z</b>		他のコース		1年	1年 2年 3	3年	
学年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	+		3#	
1年生				0	0	0		0	0	
2年生	0			0	0	0	0		0	
3年生	0	0		0	0	0	0	0		

③聴講可能人数は、各授業とも20名程度とします。

※健康ライフ1、2年の授業は、教室の収容人数を超えるため5名程度とします。

- ④申込は、当該授業日<u>前日</u>までとし、<u>先着順</u>で受け付けます。
- ⑤授業によっては座席に余裕がないため、机がない場合があります。そ の場合は最後尾の椅子に座って受講してください。

11月14日 事務局